

新しい固定資産評価審査委員会委員を紹介します

任期満了に伴い、新たに伊藤宰さん(船場)が、議会の同意を得て東海村固定資産評価審査委員会委員に就任しました。



【「固定資産評価審査委員会」とは…】

「固定資産評価審査委員会」は、「固定資産課税台帳」に登録された価格についての不服を審査し、決定するために設置される行政委員会です。固定資産の評価の客観的合理性を担保し、固定資産税の適正な賦課を目的としています。

【東海村固定資産評価審査委員会委員(任期)】

- ▽須田 源一(平成29年12月22日まで)
- ▽佐藤 富夫(平成30年12月21日まで)
- ▽伊藤 宰(平成32年3月26日まで)

【問い合わせ】

総務課総務法制担当(☎282-1711 内線1313)



119番は、あなたと消防をつなぐ大切なホットラインです!

「予防救急」のすすめ

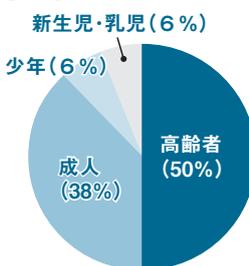
ひたちなか・東海広域事務組合消防本部管内(東海村・ひたちなか市)では右表のとおり、年々救急出動件数が増加しています。その中でも特に、高齢者の占める割合が高くなっています(右図1参照)。

高齢者の救急搬送者を種別で見ると、最も多くの割合を占めているのが急病(69パーセント)で、次いで一般負傷(14パーセント)となっています(右図2参照)。救急車を必要とする病気やケガは、ほんの少しの注意で防ぐことができる場合もあるため、「**予防救急**」に心掛けましょう。

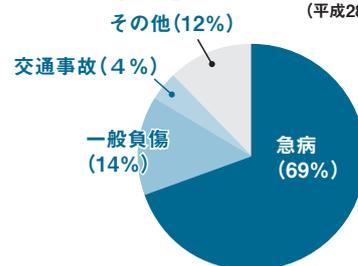
【表1】救急出動状況

	平成28年	平成27年	平成26年
救急出動件数	7,607件	7,150件	6,784件
救急搬送者数	6,912人	6,542人	6,201人

【図1】年齢別救急搬送割合(平成28年)



【図2】高齢者救急搬送種別(平成28年)



家庭でできる「予防救急」!

- ▽入浴は家族が起きている間に済ませる
- ▽長湯をしない
- ▽こまめに水分をとる
- ▽部屋の温度調節に気を付ける
- ▽家の中の段差に気を付ける
- ▽体調が悪いときは、早めにかかり付けの医師に相談する
- ▽すべりやすいもの(洗濯物や新聞紙など)を床に置かない



こんなときは迷わず、119番通報を!

- 顔色が悪い
- 冷や汗をかいている
- 呼びかけても応答がない
- 声が出せない
- 普通に話せないなど



救急車が来るまでに用意しておくべきもの

- ▽保険証・診察券
- ▽お金
- ▽靴
- ▽普段飲んでいる薬(お薬手帳)
- 乳幼児の場合はさらに…
- ▽母子健康手帳
- ▽おむつと着替え
- ▽ほ乳瓶とミルク
- ▽タオル

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部警防課(☎282-2153)